



清 泉

令和7年6月30日
昭島市立清泉中学校
校長 佐藤 晴美

昭島市立清泉中学校 〒196-0024 昭島市宮沢町1-9-1
電話042-541-0762 FAX042-541-6869 <http://www.city.akishima.ed.jp/~seisen/>

6月をふりかえって

副校長 加藤 崇博

今年度、体育大会を5月31日（土）に予定していました。天気予報では、実施が可能かどうか、心配される予報でした。そのため、競技数や時間を短縮して実施する案もありましたが、「全種目を実施したい」という生徒の強い希望もあり、6月4日に延期し、晴天の中で実施することができました。生徒たちは、日程延期にも関わらず、体育大会への気持ちを保ち続け、どの学年においてもよく頑張っていました。今年度は、生徒からの提案で、「お守り」を作りたいという希望があり、全クラス、オリジナルのデザインで作りました。体育大会終了後は、机の横や自分のバックにつけており、行事としての思い出を大切にしていることが伝わってきます。

本校では、6月25日（水）～27日（金）の3日間で、期末考査を実施しました。3年生にとっては、自分の進路に関わってくる重要な試験であり、生徒は頑張っており、取り組んでいました。1年生にとっては、中学校に入って初めての試験です。試験1週間前ということも初めてであり、計画を立て、試験勉強へ真剣に取り組んでいました。

試験の感想として、試験が思うようにできた生徒もいれば、思うようにいかなかった生徒もいました。試験終了後には、結果が返ってきます。どうしても、試験の点数にばかりに気をとられがちですが、大切なのは、考える過程であり、分からなかった事が分かるようになることです。できなかった事は覚えており、さらに分かるようになったときにはとても充実感が残るものです。1時間1時間の授業を大切にする事が大切であると、本日の朝礼で、校長先生からの講話がありました。「試験」と聞くと、どうしても消極的に捉えがちですが、考え方を変えると、現在の自分について理解することができる機会でもあります。さらに、分からなかった事を知ることができる機会でもあり、自分を成長させる機会でもあります。ご家庭でも、分からなかったことが分かるようになることへの大切さをお話いただけたらと思います。

<保護者・地域の皆様へ>

6月4日に実施した第63回体育大会につきましては、生徒への心温まる応援をいただきありがとうございました。また、体育大会運営に関わっていただいたPTA本部役員の方々、ボランティア活動にご参加いただいた方々におかれましては朝早くから、片付け等までご協力いただきありがとうございました。